

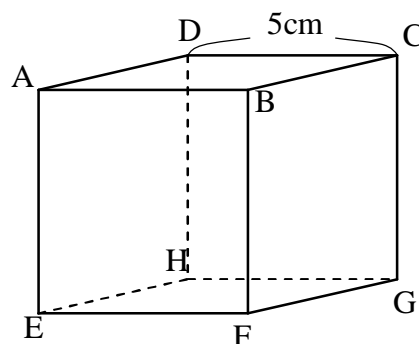
空間図形と三平方の定理 (基礎1)

1

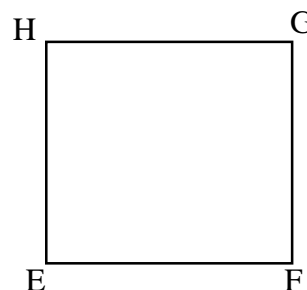
(1) 正方形には対角線が何本ひけるか。

(2) 立方体には対角線が何本ひけるか。

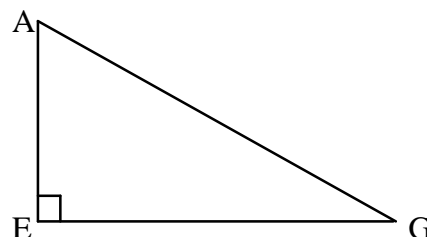
2 右の図のような1辺が5cmの立方体について次の問いに答えなさい。



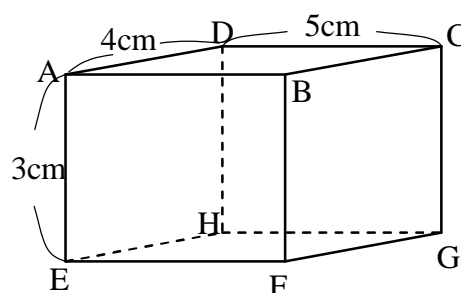
(1) 底面の正方形に着目すると、EGの長さは何cmか。



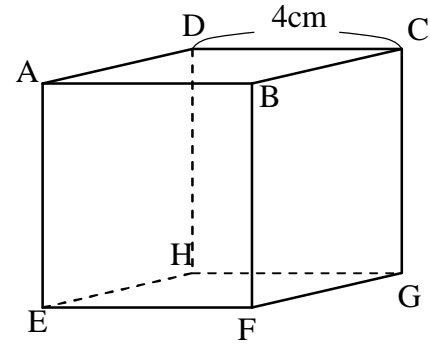
(2) 直角三角形AEGに着目するとAGは何cmか。



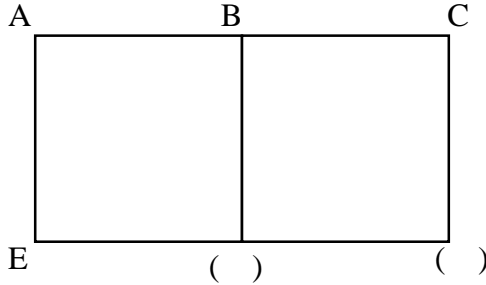
3 右の図のような直方体の対角線の長さを求めなさい。



4 右図は1辺が4cmの立方体である。



- (1) 下の図はこの立方体の展開図のうち、ある2つの面だけを描いたものである。
 () に当てはまる頂点を答えなさい。



- (2) 辺BF上に点Pをとる。AP + PGが最短になるとき、上の展開図に線分APとPGを書き込みなさい。

- (3) (2)のとき AP + PG の長さを求めなさい。

5 右図の直方体の辺BF上に点Pをとる。

AP + PGが最小になるようとき、AP + PGの長さを求めなさい。

